

国際語エスペラント運動ぬプラハ宣言

わったあ、エスペラント語(ぐち)ぬ発展ぬたみ、世界的やる運動んかい、揃(すり)とおる者(むん)たあや、くぬ宣言、むるぬ政府、国際組織と良心ある人々(ちゆぬちやあ)んかい送(うく)てい、くりなかい表(あら)わさとおる目標んかい、向(ん)かてい、わったあや、不退换ぬ決意むち、むとうち、活動し、いちゆるくと、うんぬきてい、なあめえめえぬ組織と個人とが、わったあぬぬ努力と、まじゆんなゆるくと、呼(ゆ)びかきゆん。

エスペラント語(ぐち)や、1887にんんじ、国際的コミュニケーションぬたみぬ補助的言語案んていさあに提唱さつたるあと、生命力と表現力ぬまんどおる言葉(くとらば)んかい、早々(ふええべえ)と発達さあい、なあ、一世紀あまい、言葉(くとらば)と文化ぬ境(さあけえ)、無(ね)えんなち、人々(ちゆぬちやあ)結(むす)びちきゆる働(はたら)ちとじみやん。エスペラント語(ぐち)使(ちか)ゆる人々(ちゆぬちやあ)が、目当(みあ)ていしやる理想や今(なま)ちきてい、重要性と現代的意義、失(うしな)てえねえん。わったあや、公正なてい効果的やる言語秩序ぬたみなないや、以下んじ言(ゆ)る原則ぬ必須やんてい考(かんげ)えゆしが、じるぬ民族語、世界語とし、使(ちか)らはん、また今(なま)から後(あと)、ちゃんすか通信技術ぬ進(し)てい、みいさる言語教育ぬ開発さりはん、くんとおる原則、実現するくとおならんさに。

1. 民主性

あるコミュニケーションぬしみが、特定ぬ人々(ちやぬちやあ)んかいや、一生涯(い ちみとうとみ)ぬ特権、くいゆしが、他(ふか)ぬ人々(ちやぬちやあ)んかいや、くうて んぐわあめ能力、獲得すしんちようん、長えさる年月が間(ええだ)、うみはまらんでえ、ならんくと、求(むとう)みゆるむんやれえ、うりえ、あたまに反民主的やるむぬやん。エスペラント語(ぐち)や、他(ふか)ぬ言葉(くとらば)とえぬぐと、完全やあら んしが、平等やる全世界的コミュニケーションぬゆる領域んじえ、ちやぬような競 合する言葉(くとらば)とく比(くら)びやはらん、でええじな、まさゆん。

言語ぬ不平等や、国際レベルん、合(あ)あち、あるさぬレベルうとてい、コミュニケーションぬ不平等、なするむぬやんてい、わったあや、宣言すん。わったあぬ運動 や、民主的やるコミュニケーション、目当(みあ)ていとするむぬやん。

2. 民族性ぬ無えん教育

民族語や、なあめえめえ特定ぬ文化・国家ていいちなとおん。たとええ、英語、習(なら)ゆる生徒や英語圏ぬ諸国、特(かわ)てい、アメリカ合衆国とイギリスぬ文化・地理・政治こちてい習ゆる事(くと)なゆん。うりとおかわてい、エスペラント、習ゆる生徒や国境ぬ無(ね)えらん世界こちてい習ゆることないと、まあぬ国(くに) ン自(どう)うぬ国とえぬむんやん。

じるぬ民族語、使(ちか)ゆる教育ん特定ぬ世界観と結(むす)ばとおんてい、わ ったあ、宣言すん。わったあぬ運動や、民族性ぬ無えん教育、目当(みあ)ていとする むぬやん。

3. 教育上ぬ効果

外国語、習(なら)ゆる人々(ちやぬちやあ)ぬなかんじ、うり、とていひゆる人々ぬ割合や、しぐいきらさん。うりとおかわてい、エスペラントとていひすせえ、独(どう)う一人(ちゆい)しん、なゆい、他(ふか)ぬ言葉(くとらば)、習ゆるたみぬ予備的学習ぬ効果こちていん、いるんな研究報告ぬあん。また、生徒ぬ言語意識、高(たか)みゆるたみぬ教科うとてい、エスペラント、中核んかいすんええ、勸(し)ぬる声(くい)んあん。

民族語、習ゆせえ、難(むちか)さめ、第二言語ぬ知識ぬあれえ、うりなかい、益(いち)ち、受(う)きたるまじやる多(うふ)くぬ習やあんかいとてい、かたくら、妨(ふせ)ぎと、なていゆんてい、わったあや、主張すん。わったあぬ運動や、効果的 やる言語教育、目当(みあ)ていとするむぬやん。

4. 多言語性

エスペラントぬ共同体や、誰(たあ)やていん例外ん無(ね)えな、たあちういぬ言葉(くとらば)、語(はな)しゆうすんでゆる世界的規模ぬ言語共同体うとてい、数(かじ)ぬいきらさる例(りい)ぬていゆん。構成員や、なあめえめえ、一番(いちばん)いきらさていん、ていぬ非母語、会話なゆるあたいまでい習(なら)ゆる事(くと)う、どうぬあたえぬすん。てえげえぬばあや、ぬくとや、複数ぬ言語んかいぬ 知識とかなさ、むたらち、あとあとう、うぬちゆぬ視野、広(ふい)るぎゆる事(くと)んかい、ちなじゆん。

ちやぬような言語ぬ話(はな)する人々(ちやぬちやあ)ん、うぬ言語ぬ大小、間(と)ううらな、コミュニケーションが、可能やる高(たか)さる水準までい、第二言語、習ゆる現実 的やる機会(ばす)が、くらりいびちいやんてい、わったあや、主張すん。わったあぬ 運動や、うぬ機会、くいゆるむぬやん。

J. 言語上ぬ権利

言語間ぬ力ぬ不平等がある事(くと)や、世界(しけえ)ぬ多(うふ)くぬ人々(ちやぬちやあ)んかいとてい、言語ぬ危機感、むたらち、また、まるけてえ、直接ぬ言語的抑圧ととなおん。エスペラントぬ共同体んしえ、母語ぬ大小とが公用・非公用、間(と)ううらな、たげえぬ寛容(かんゆう)ぬ胆心(ちむぐくる)にゆてい、中立ぬ場(ばあ)んかい、すりとおん。かねる言語うとていぬ権利と責任ぬバランスや、言語ぬ不平等とが紛争んかいぬ、みい解決策、進展しみてい評価するたみぬ先例ぬむぬやん。

ちやぬような言語んかいん、平等やる取(と)うい扱(あち)けえ、保証する旨ぬ、多(うふ)くぬ国際的文書ない表明さとおしが、言語間ぬ力(ちから)ぬまぎさる格差や、うぬ保証、うかあくする事(くと)やんてい、わったあや、主張すん。わったあぬ運動や、言語ぬ権利ぬ保証、目当(みあ)ていとするむぬやん。

@. 言語ぬ多様性

諸国ぬ政府や、いくる、世界(しけえ)うとていぬ言語ぬ多様性や、コミュニケーションと社会発展んかいとてい妨(さまた)ぎやんてい、考(かんげ)えぎさあやん。やしが、エスペラントぬ共同体んかいとてい、言語ぬ多様性や、はていゆる事(くと)ぬ ねえん、欠(か)ぎらちええならん豊(ゆ)ちくぬ泉(いずん)やん。やくと、なあめえめえ言語や、まじりぬ生物種とえぬぐと、うりなかいや、なあ価値ぬあるむんやい、守(まむ)てい、維持する値(にうち)ぬあるむぬやん。

むし、コミュニケーションと発展ぬ政策ぬ、まじりぬ言語ぬ尊重と支持んかい、基礎、うかんあいや、うりえ世界ぬちやつさきぬ言語んかい、死、宣告する事(くと)やんてい、わったあや、主張すん。わったあぬ運動や、言語ぬ多様性、目当(みあ)ていとするむぬやん。

7. 人間ぬ解放

ちやぬような言語ん、うぬ使用者が互(たげ)えにコミュニケーション、ない事(くと)なかい、人々(ちやぬちやあ)、自由なちよおしが、うりかまた、他(ふか)ぬ人々(ちやぬちやあ)とぬコミュニケーション、妨(さまた)ぎゆる事(くと)にゆてい、不自由ん、し みとおん。全世界的やるコミュニケーションぬ道具(どおぐ)とさあ、作(つく)らつとおるエスペラントや、人間解放ぬまぎさる実際の事業ぬていゆん。やくと、むるぬ 人(ちや)が、なあめえめえぬ地域文化ていぬ言語的独立性んかい、しかつと、根付(にじ)ちよおしが、うりなかい制約やさらな、人類ぬ共同体んかい、うぬ一員とし、参加なゆんねえ、なする事業やん。

数(か)ぬ民族語(ひけえん)、使(ちか)ゆる事(くと)や、自己表現ていぬコミュニケーション、連帯ぬ自由ぬ妨(さまた)ぎなゆる事(くと)んかい、なゆんていわったあや、主張すん。わったあぬ運動や、人間解放、目当(みあ)ていとするむぬやん。

